

泉地域包括支援センター

リンデンバウム便り

発行：泉地域包括支援センター

リンデンバウム

〒010-0817

秋田市泉菅野二丁目 17 番 11 号

TEL 896-5960 FAX 864-3006

E-mail : izumi-houkatsu@pure.ocn.ne.jp



金野主任介護支援専門員
から

今年度も宜しく申し上げます！！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まらない中、新年度が始まりました。毎年、来年は大丈夫だろうと淡い期待を抱いていますが、なかなか思うようにはいかないものですね（；ω；）。一昨年はどのように対策を取り事業運営をすればいいかわからず、地域活動を中止することが多かったのですが、少しずつノウハウを学び感染対策を取りながら活動を再開することができてきたと思います。いろいろと困難なことはありますが、今年度もこのメンバーで頑張りたいと思います！！ 皆様、よろしくお願ひいたします！！

豆知識：4月からのサービス利用の変更点

令和4年4月から、要支援認定者の介護保険サービス料金の支払いに、回数払いが導入されました。具体的には通所介護（デイサービス）と訪問介護（ヘルパー）の変更です。これまではこの2つのサービスは月額報酬で決められていたため、都合でキャンセルしても料金は変わりませんでした。回数払いの導入により、キャンセルした分は料金がかからなくなりました。

看護師 星佳子

生活支援コーディネーター

藤田弘子



社会福祉士
泉真紀子

主任介護支援専門員
金野太志

認知症地域
支援推進員
戸嶋紫織



泉社会福祉士から

任意後見制度について



任意後見制度は、本人に十分な判断能力があるうちに「判断能力が低下した場合に、あらかじめ本人が選んだ人に、代わりにしてもらいたいこと」を契約で決めておく制度です。

たとえば将来認知症になっとき誰が支えてくれるのか不安なとき

将来、認知症になったときに、家の管理やお金の管理、介護保険サービス、入院等の手続きを信頼できる人にやってほしい。元気なうちに決めておきたい。

任意後見契約は、自分の判断能力が十分にあるうちに準備しておきます。お願いする内容を決めて、信頼できる方と公証役場で任意後見契約を結びます。判断能力が低下した後、家庭裁判所で任意後見監督人が選ばれると任意後見が開始します。



気になった方は
ご相談を！



星看護師から

高齢期の難聴と会話のポイント 補聴器の購入時の注意点について

高齢になると耳の聞こえが悪くなる方が増えてきます。他者とコミュニケーションが取りにくくなり、会話がうまくつながらずに、人との交流が面倒で閉じこもりがちの傾向がみられます。最近の海外での研究では、中年期に難聴があると高齢期に認知症のリスクがおよそ2倍上昇するというデータや、また、補聴器を適切に用いることで、認知症の発症リスクが軽減するという報告もあります。話し手が気を付ける事で、会話が楽しく、生活が活発に繋がる事もあると思います。

「聞こえが悪くなった方との会話のポイント ～5つの心配り～」

- 1, 声掛けする・視線を合わせる・身振りで合図するなど相手の注意を引いてから話す。
- 2, 顔を見ながら相手に向かって、普通よりも少し大きめの声で話す。
- 3, ゆっくりとはっきりと話す。言葉の始まりのパ行・タ行・カ行・サ行を明確に発生する。
- 4, 近づいて話す。近づきすぎも不快感を与えます。1～2m位の距離が適しています。
- 5, 筆談のやり取りも効果があります。お互いの伝えたい事が間違いなく伝わり、確認がしやすくなります。

【補聴器について】

- 1) **聞こえにくいと感じたら、補聴器を購入する前に耳鼻咽喉科を受診し聴力検査等により補聴器が有効であるか診断してもらいましょう。** 受診は、聞こえの悪い人が適切に補聴器を使用する為に指導を行う**補聴器相談医がおります**。通常の耳鼻科の診察に加えて、**補聴器の相談**が可能です。耳の状態や難聴から、あなたに合った補聴器の種類を診断してくれます。購入の際も、補聴器相談医と販売店が連携して、あなたにあった器種を紹介して頂き適切なアドバイスが貰えます。補聴器相談医名簿が日本耳鼻咽喉科学会のホームページでも公開されています。
- 2) **適切な調整とケア、コンサルティングを受けることのできる専門の知識・技能をもった補聴器技能者がいる補聴器販売店もご活用ください。**
- 3) 補聴器はいろいろな種類があり、価格や扱い方も違うので「どう使いたいか」の要望をしっかりと伝えましょう。購入後も何度か調整やお手入れを継続して行う事が大切です。



編集後記

皆さんは、スポーツ観戦はお好きでしょうか。私は今、プロバスケットボールのノーザンハピネッツの試合を見るのが楽しみです。しみになっていきます。会場に足を運んでというわけには行きませんが、有料チャンネル登録をし、用事がないければ毎試合観戦しています。

なかなか気兼ねなく外出するという状況ではないため、自宅の中での楽しみ方が少しくまくなったのではないかなと思います。楽しみをたくさん見つけ、日々、気分転換を図りながら過ごせたらと思います。



金野